

# 保証書

本書はお取り付け日から下記期間中に故障が発生した場合に、本書記載の内容で無償交換をお約束するものです。

ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

品名 CO警報器  
型式名 XC-401E  
保証期間 お取り付け日から3年間

お取り付け日	年	月	日
お客様	ご住所		
	お名前 様		
	電話 ( ) -		
販売店 (実施者)	住所・店名		
	電話 ( ) -		

(販売店さままで必ず各欄に記入して、お渡してください)

製造元 新コスモス電機株式会社  
(保証者) 〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中2-5-4 TEL(06) 6308-2310

(裏面もご覧ください)

浴室用・浴室用以外兼用

COSMOS

家庭用

## CO警報器

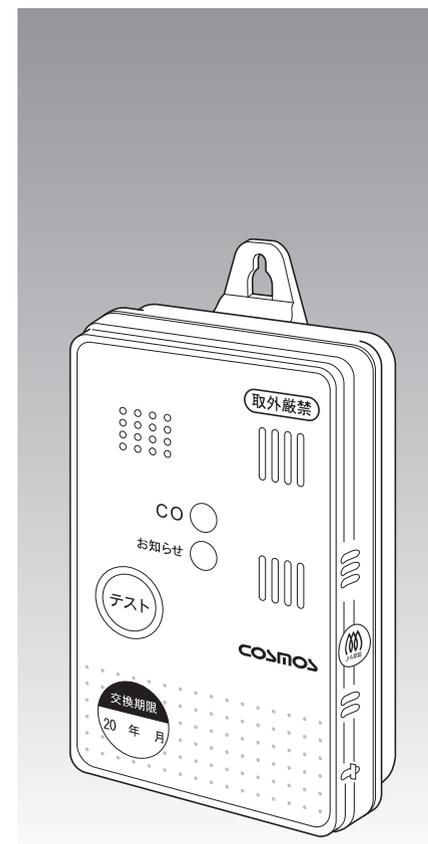
一般財団法人 日本ガス機器検査協会検査合格品

型式名 XC-401E

### 取扱説明書 保証書付

- CO警報器をお取り付けいただきありがとうございます。  
この取扱説明書はCO警報器の取扱方法を説明します。
- お使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくご使用ください。
- 取扱説明書(保証書)はいつでもご覧いただけるように、お手元に保管してください。
- 内容に不明な点があった場合、本書を紛失された場合は、販売店にお問い合わせください。
- 本警報器は、浴室内排気塔(煙突)式風呂釜および小型湯沸器などをご使用のお客様に対し、不完全燃焼排ガス中のCOを検知する浴室用および浴室用以外兼用の警報器です。
- 本警報器は、COを検知して警報を発するものです。不完全燃焼によるCOの発生を未然に防止する装置ではありません。COによる損害を防止することを保障するものではありません。COなどによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本警報器にCOが到達しない場合は、CO警報機能が働きません。
- 本警報器は、ガス漏れ、火災の発生は検知しません。
- 取付場所近くでのCO発生には警報を発しますが、他の部屋で発生したCOには警報を発しないことがあります。

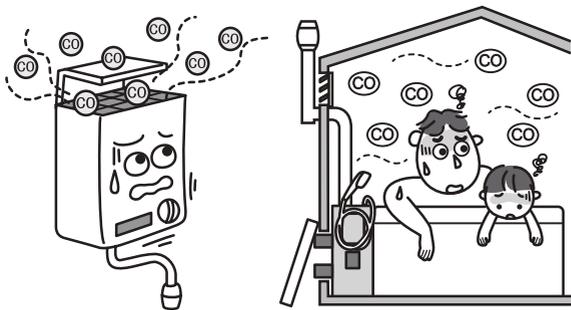
この取扱説明書では、一酸化炭素を「CO」と表記しています。



お客様さま用 : P.1~P.14

施工業者さま用 : P.15~P.24

## CO中毒の危険性について



CO中毒とは、不完全燃焼などにより発生したCOを含んだ空気を吸入した場合に起こる中毒です。COはヘモグロビンとの結合力が強く、少量を吸入しても血液中の酸素運搬能力が著しく損なわれ、酸素欠乏症を起こすといわれています。その症状は、濃度と吸入時間に大きく左右されます。

CO含有率	人体の状況
100ppm	数時間の呼吸後でも目立った作用はありません。
200ppm	1.5時間後に軽度の頭痛を起こします。
400ppm ~ 500ppm	1時間後に頭痛、吐き気、耳鳴りがします。
600ppm ~ 1000ppm	1 ~ 1.5時間後に意識を失います。
1500ppm ~ 2000ppm	0.5 ~ 1時間にて頭痛、吐き気が激しくなり意識を失います。
4000ppm以上	短時間でも吸引すれば、生命が危険です。

参考：炭鉱保安係員実務教本

## もくじ

### はじめに



安全上のご注意	3
対象ガス	4
各部のなまえとはたらき	5
警報器のお知らせ機能について	6

### 警報器が作動したら



『ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』 が鳴ったときの処置のしかた	8
ランプ表示・音声出力の一覧表	11

### 取り扱いかた



お手入れのしかた	11
噴霧式殺虫剤またはカビ取り剤などを使用するときは	12
定期点検	12

### 困ったときは



故障かな?と思ったら	13
アフターサービスについて	13
廃棄について	14
仕様	14

### 施工される方へ

CO警報器の施工説明書【施工業者さま用】	15
----------------------	----



## 安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みいただき、お客さまや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

注意事項は、誤った取り扱いによる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

**危険** 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される」内容を示します。

**警告** 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。

**注意** 誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

### 絵表示の内容

- 「必ず行う」事項を示しています。
- 「水ぬれ禁止」事項を示しています。
- 「分解禁止」事項を示しています。
- 「一般的な禁止」事項を示しています。

### 危険

CO警報音が鳴ったら、以下の内容を必ず守ってください。

CO濃度が上昇し、短時間で生命に危険な状態になる恐れがあります。

**必ず行う** CO警報音が鳴っている浴室あるいは部屋にいるときは、すぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。



**禁止** 浴室あるいは部屋の外にいるときは、すぐに入室しないでください。



### 警告

**必ず行う** 交換期限を過ぎた警報器は、新しい警報器とお取り替えてください。

正常に作動しない恐れがあります。交換期限は、警報器に示してあります。

**必ず行う** 噴霧式殺虫剤またはカビ取り剤を使用するときは、以下の内容を必ず守ってください。(P.12参照)

- 警報器をポリ袋などで覆う。
  - 殺虫剤またはカビ取り剤使用后、換気してからポリ袋を取り除く。
- 誤作動の原因となります。



必ず行う

定期的(1ヶ月に1回程度)にスイッチを操作して、警報器が正常に作動するか点検をしてください。また、1週間以上留守にされたときは、警報器が正常に作動するか点検をしてください。



必ず行う

警報器の取り外し・取り付けを行うときや警報器をポリ袋で覆うときは、安定した踏み台を使い、十分注意してください。

転落・転倒・落下によるケガの恐れがあります。



水ぬれ禁止

警報器に水や洗剤などを直接かけないでください。故障の原因となります。



分解禁止

分解や改造はしないでください。故障の原因となります。



禁止

ライターの炎やタバコの煙などを使って、点検を行わないでください。火災や故障の原因となります。



禁止

警報器を落下させるなど、警報器に衝撃を与えないでください。故障の原因となります。



禁止

CO検知部は、絶対にふさがないでください。COを検知しなくなります。



禁止

電池の交換はしないでください。電池切れの場合は、新しい警報器に交換してください。

### 注意



必ず行う

専用リチウム電池のコネクタは確実に差し込んでください。

差し込みが不十分な場合、発熱する恐れがあります。



禁止

取付位置を移動させないでください。警報の遅れの原因となります。取付位置を変える必要が生じたときは、販売店にご相談ください。



禁止

警報器の前に物を置いたり、取り付けたりしないでください。警報の遅れの原因となります。



禁止

警報器の近くでラジオなどを使用しないでください。ラジオなどにノイズ(雑音)が入ることがあります。警報器から距離を離してお使いください。



禁止

警報器に耳を近づけて、警報音を聞かないでください。聴力障害などの原因になる恐れがあります。



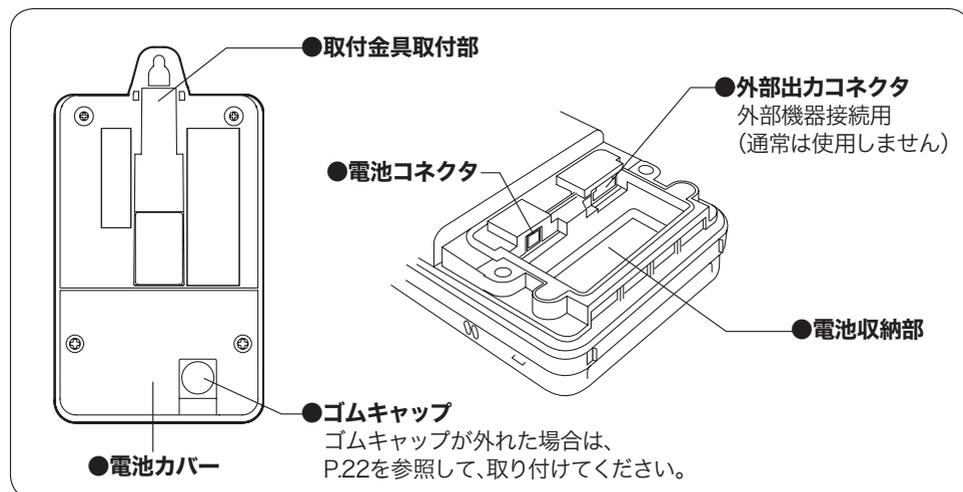
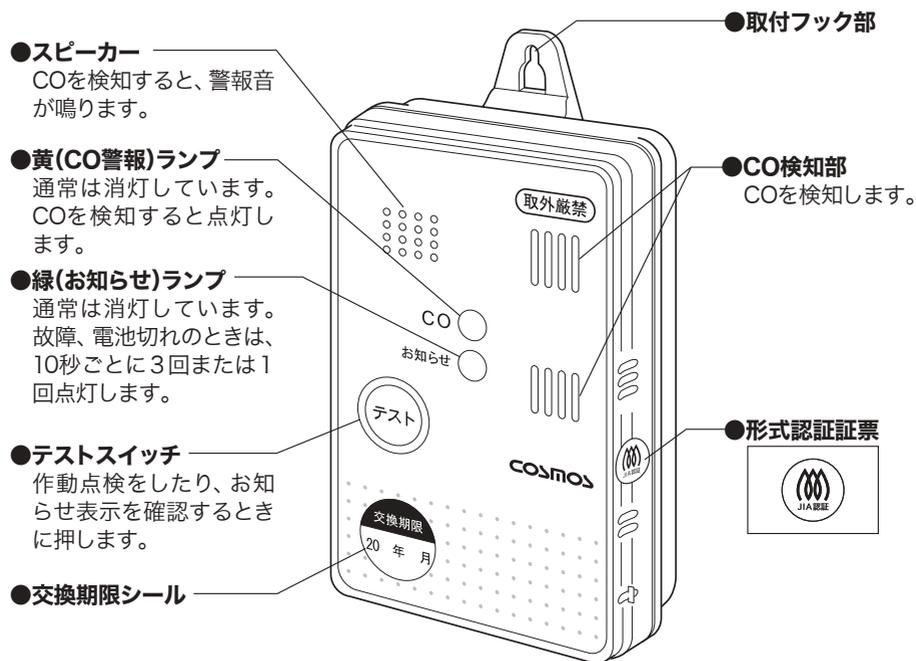
## 対象ガス

### 注意

この警報器は燃焼排ガス中のCOを検知します。



## 各部のなまえとはたらき

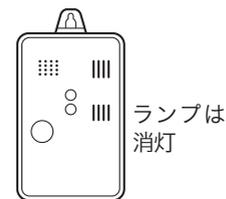


## 警報器のお知らせ機能について

### ガス機器の不完全燃焼によるCOが発生したときは

警報器周囲のCOが規定濃度以上になると警報を出します。

#### 監視時



COが規定濃度以上になると

#### 警報時

ウーウーピッポッピッポッ  
空気が汚れて危険です。  
窓を開けて換気してください。

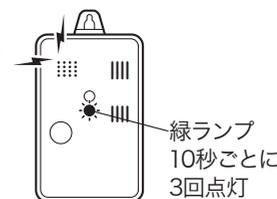


### 故障したときは

「ピッピッピッ 故障です 販売店に連絡してください」が1回鳴り、緑(お知らせ)ランプが10秒ごとに3回点灯します。その後、「ピッピッピッ」と約1分ごとに繰り返し鳴ります。

ピッピッピッ 故障です  
販売店に連絡してください

その後、約1分ごとに  
ピッピッピッ



テストスイッチを約1秒間押すと「ピッピッピッ 故障です 販売店に連絡してください」とお知らせします。以降36時間、「ピッピッピッ」音は停止します。ただし、緑(お知らせ)ランプは10秒ごとに3回点灯を続けます。36時間経過後は、「ピッピッピッ」と約1分ごとに繰り返し鳴ります。  
※ 裏表紙の保証書に記載されている販売店にご連絡ください。

## 電池切れが近づいたときは

電池切れが近づくと、「ピッ 故障です 販売店に連絡してください」と鳴ります。その後、緑（お知らせ）ランプが10秒ごとに1回点灯し、約1分ごとに「ピッ」と鳴ります。

テストスイッチを約1秒間押すと、「ピッ 故障です 販売店に連絡してください」とお知らせします。以降36時間、「ピッ」音は停止します。

※ 裏表紙の保証書に記載されている販売店にご連絡ください。

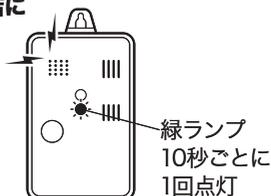
※ COを検知した場合、故障警報中または電池切れが近づいた警報中であっても、CO警報を発します（CO検知部が故障している場合は除きます）。

※ 36時間の停止中にテストスイッチを操作すると、お知らせの音声を発しますが36時間のタイマーはリセットされません。

※ 36時間を経過すると、再度「ピッ」（または「ピッピッピッ」）が鳴ります。

**ピッ 故障です 販売店に連絡してください**

その後、約1分ごとに  
**ピッ**

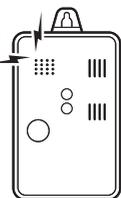


## 交換期限を過ぎたときは

交換期限を過ぎると、テストスイッチを約1秒間押すと「交換期限を過ぎています 販売店に連絡してください」が鳴ります。

※ 裏表紙の保証書に記載されている販売店にご連絡ください。

**交換期限を過ぎています  
販売店に連絡してください**



『ウーウーピッポッピッポッ  
空気が汚れて危険です  
窓を開けて換気してください』  
が鳴ったときの処置のしかた  
【黄(CO警報)ランプが点灯】

## 警報音が鳴っている浴室または部屋にいるとき

### ⚠ 危険

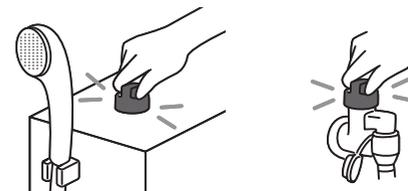
警報音が鳴ったら、**すぐに換気し、使用中のガス機器を止める。**

CO濃度が上昇し、短時間で生命に危険をおよぼす恐れがあります。

### 1 ドアや窓を開けて換気する。



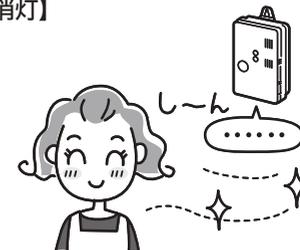
### 2 ガス機器の使用を中止し、ガス栓や器具栓を閉める。



**COがなくなれば、警報音が鳴りやむ。**

【黄(CO警報)ランプ消灯】

ただし、本警報器は防滴性を考慮しているため、鳴りやみ時間は通常警報器より長くなります。



### 3 販売店に連絡する。

お客様の安全を守るため、ご面倒でも必ず警報器が鳴ったことを裏表紙の保証書に記載されている販売店にご連絡ください。

## 浴室または部屋の外から警報音に気づいたとき

### ⚠ 危険

警報音が鳴っている間は、**部屋の外から、すぐに入室しない。**  
CO濃度が濃くなっている可能性があり、短時間で生命に危険をおよぼす恐れがあります。

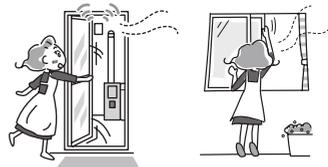


禁止



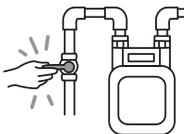
**1** 浴室または部屋に入らない。

**2** 室外からドアや窓を開けて換気する。



**3** ガスメーター近くのメーターガス栓を閉める。

メーターガス栓を開けるときは、販売店にご連絡ください。

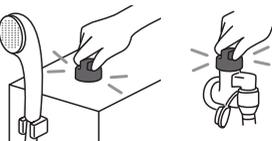


**COがなくなれば、警報音が鳴りやむ。**

【黄(CO警報)ランプ消灯】

**4** 浴室または部屋に入り、黄(CO警報)ランプの消灯を確認する。

**5** ガス栓や器具栓を閉める。



**6** 販売店に連絡する。

お客さまの安全を守るため、ご面倒でも必ず警報器が鳴ったことを裏表紙の保証書に記載されている販売店にご連絡ください。

## 処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

裏表紙の保証書に記載されている販売店にご連絡ください。

ガス機器の使用を中止し、窓やドアを開けて十分換気して、すぐに販売店にご連絡ください。再度ガス機器を使用することは絶対にしないでください。

### おねがい

- たびたび警報器が鳴るときは、ガス機器の使用を中止して、裏表紙の保証書に記載されている販売店にご連絡ください。
- ガス機器の点検を受けてください。
- ガス機器以外の燃焼機器（石油ファンヒーター、石油ストーブなど）が原因で鳴ることもありますので、これらの機器についても点検を受けてください。

※ 警報器とマイコンメーターを接続している場合  
警報音が鳴り始めたとき、マイコンメーターがガスを止めます。

## ガス機器の不完全燃焼以外で警報音が鳴ったり、ランプが点灯する原因について

以下の原因が考えられますので、調べてください。



- カビ取り剤や浴室用洗剤を直接、警報器に吹きかけていませんか。
- 換気が十分でない状態で、湯沸器を使用していませんか。
- タバコの煙を警報器に吹きかけていませんか。
- 線香の煙が警報器にかかっていませんか。
- 焼き魚の煙などが警報器にかかっていませんか。
- 自動車の排気ガスが室内にこもっていませんか。
- 炭火や練炭を使用していませんか。
- 換気扇を回さずに大鍋（業務用）で湯を沸かしていませんか。点火初期時にCOが発生し、CO警報を発することがあります。
- 建材などから発生する揮発性成分の作用により警報が鳴りやすくなることがあります。また、まれに鳴り続けることがあります。
- スプレー式殺虫剤やヘアスプレーなどを、警報器にかけていませんか。
- みりんや酢などの調味料成分を含んだ蒸気が、警報器に大量にかかっていませんか。
- 芳香剤・香油（アロマオイル）などの濃いガスが警報器にかかっていませんか。
- 溶剤、シンナー、ベンジンなどを大量に使用していませんか。
- アルコール類やくん煙式、くん蒸式の殺虫剤が高濃度になっていませんか。
- フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤を使用していませんか。
- 長時間、部屋を閉め切っていませんか。



# ランプ表示・音声出力の一覧表

事象	ランプ		音声内容	該当項目
	黄(CO警報)	緑(お知らせ)		
通常(監視中)	-	-	なし	-
CO警報	点灯	-	「ウーウー ピッポッピッポッ空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」	P.8参照
故障警報 (警報器が故障診断機能により故障と判断した場合)	-	10秒ごとに3回点灯	①「ピッピッピッ 故障です 販売店に連絡してください」以降、約1分ごとに「ピッピッピッ」テストスイッチを約1秒間押しと「ピッピッピッ 故障です 販売店に連絡してください」のあと「ピッピッピッ」音停止	P.6参照
			②「ピッピッピッ」音停止から36時間後、約1分ごとに「ピッピッピッ」	
電池切れが近づいた場合	-	10秒ごとに1回点灯	①「ピッ 故障です 販売店に連絡してください」以降、約1分ごとに「ピッ」テストスイッチを約1秒間押しと「ピッ 故障です 販売店に連絡してください」のあと「ピッ」音停止	P.7参照
			②「ピッ」音停止から36時間後、約1分ごとに「ピッ」	
交換期限を過ぎた場合	-	-	「交換期限を過ぎています 販売店に連絡してください」※テストスイッチを約1秒間押しした場合	P.7参照

※COを検知した場合、故障警報中または電池切れが近づいた警報中であっても、CO警報を発します。(CO検知部が故障している場合は除きます)



# お手入れのしかた

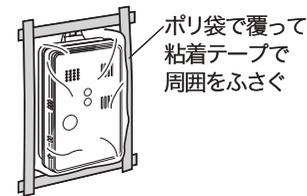
布を水または石けん水に浸し、よく絞ってから、警報器および取付部付近の壁面の汚れをふき取ってください。

- お手入れするときは、警報器の内部に水が入らないように注意してください。故障の原因になります。
- アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールは使わないでください。故障の原因になります。アルカリ性洗剤を使うと、警報器の表面が痛むことがあります。



# 噴霧式殺虫剤またはカビ取り剤などを使用するときは

殺虫剤(くん煙式殺虫剤、加熱蒸散式殺虫剤なども含む)またはカビ取り剤などを使用する際は、警報器を取り外し殺虫剤またはカビ取り剤などがかからない場所に置か、ポリ袋で覆ってください。誤作動の恐れがあります。殺虫剤またはカビ取り剤使用後、必ず換気してから元の位置に戻してください。また、ポリ袋で覆った場合は必ずポリ袋を取り除いてください。



# 定期点検

## 日常の確認

**重要** 定期点検は警報器の維持管理上必要な要件です。正常に作動することを確認するために、必ず実施してください。

### 警告

- 点検をするときは、必ず安定した台に乗って行ってください。転倒してケガをする恐れがあります。

警報器は定期的に(1ヶ月に1度)以下の手順でテストスイッチを押して、正常に作動するか点検してください。

手順	テストスイッチの操作	音声内容	ランプ		CO警報履歴 (CO警報が過去に鳴った回数)
			黄	緑	
1※1	約1秒間押し	「ピッ」(開始音)	-	-	
2	「ピッ」が鳴った直後に離す	正常時「正常です」(点検終了)	-	1回	
通常はこれで終了です。取り付けてから現在までに警報があった場合、「正常です」に続いて以下を表示します。(警報履歴表示)					
3	-	-	1回	-※2	1~5回
			2回		6~10回
			3回		11回以上

- ※1 テストスイッチを3秒以上押さないでください。外部出力の点検動作になります。
- ※2 過去約10日以内に故障警報(機器異常、電池切れが近づいた場合)を発生した履歴がある場合は、緑ランプが1回点灯します。(故障警報履歴表示機能)

### おねがい

正常に作動しない場合は、必ず裏表紙の保証書に記載されている販売店にご連絡ください。

## 外部機器との連動確認機能について

P.23をご覧ください。



## 故障かな?と思ったら

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください
10秒ごとに3回緑ランプが点灯している。	「ピッピッピッ 故障です 販売店に連絡してください」のメッセージが鳴る。 テストスイッチを押すと「ピッピッピッ 故障です 販売店に連絡してください」のメッセージが鳴る。	警報器の故障が考えられます。販売店にご連絡ください。
10秒ごとに1回緑ランプが点灯している。	「ピッ 故障です 販売店に連絡してください」のメッセージが鳴る。 テストスイッチを押すと「ピッ 故障です 販売店に連絡してください」のメッセージが鳴る。	電池が消耗しています。販売店にご連絡ください。
テストスイッチを押しても音声メッセージが鳴らない。	電池カバー内の電池コネクタの接続を確認する。(P.18 参照) 緑(お知らせ)ランプが10秒ごとに1回点灯している。	コネクタを接続してください。 電池の消耗が考えられます。販売店にご連絡ください。
不完全燃焼でないのに警報する。	原因を調べてください。(P.10 参照)	原因がわからない場合は、販売店にご連絡ください。



## アフターサービスについて

- この警報器は、3年間の無償保証です。この取扱説明書に書かれている内容を守っていただいた上で、警報器が正しく作動しないことが判明した場合には、無償でお取り替えいたします。ただし、保証書に記載されている保証の適用除外の項目に該当する場合は、この限りではありません。保証書をご参照ください。
  - 保証書に取り付け年月および販売店名の記入のないものは、無効となる場合があります。お取り付け時にご確認ください。
  - 交換期限は機器本体に表示しています。お取り付け時にご確認ください。交換期限を経過した警報器は、規定の濃度で警報をしないなど正常に作動しない恐れがあります。新しい警報器とお取り替えください。
  - 保証書は大切に保管してください。
  - アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、販売店にご連絡ください。
  - 警報器の交換期限を過ぎたときは、販売店にご連絡ください。
  - 作動点検をご希望の場合には、有償にて点検いたします。販売店にご連絡ください。
  - 引越しをされるときは、販売店にご連絡ください。
  - 本警報器は電池交換はできません。電池が消耗した場合は、販売店にご連絡の上、新しい警報器に交換してください。
- 《おことわり》  
交換期限は、保証書記載の年月よりも、警報器本体に貼ってある交換期限シールに記載の年月が優先されます。交換期限シールの年月を確認してください。



## 廃棄について

交換時期になり、新しい警報器と交換・設置される場合は、販売店が古い警報器を回収いたします。

### ●ご自分で廃棄される場合

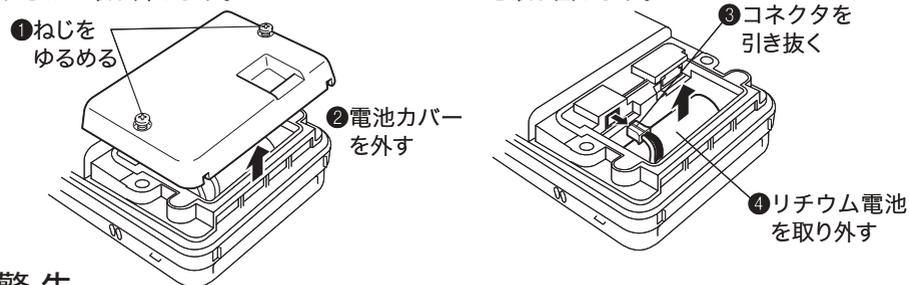
廃棄するときは、本体と電池を分別することができます。

※ この製品に使用している電池は、「一次電池(リチウム電池)」です。

一般の不燃ゴミとして廃棄できますが、廃棄方法は各自治体の指示に従ってください。

### 《警報器と専用リチウム電池の分別のしかた》

- ① 警報器裏面の電池カバーを、止めねじ2本をゆるめて取り外します。
- ② コネクタを引き抜いて専用リチウム電池を取り出します。



### ⚠ 警告

取り出した専用電池のコネクタは、ショートしないようにテープなどを巻いてください。リチウム電池の廃棄を誤ると、ショートして発熱・破裂・発火することがあり、ケガをしたり、火災に至る恐れがあります。



## 仕様

品名	CO警報器(浴室用・浴室用以外兼用)	
対象ガス	燃焼排ガス中のCO	
警報濃度	CO濃度: 50ppmを越えて250ppm以下	
応答時間	CO濃度: 250ppm	5分以内に警報を発する
検知方式	電気化学式	
警報方法	黄ランプ点灯および音声合成音(自動復帰式)	
定格	DC3V	
電源	リチウム電池1本	
電池寿命	通常の使用状態において3年以上(定期点検: 1回/月、出力点検6回/年を想定)*	
音量	70dB(A)/m 以上	
使用温度範囲	0°C~+ 50°C (水没しないこと)	
寸法	幅78mm×高さ122mm×奥行き32mm(突起部を除く)	
質量	約175g(電池を含む)	
外部出力	a 接点 無極性(DC24V、0.5A)	
付属品	取扱説明書(保証書付) [本書]×1、アンカープラグ×1、取付ねじ×1、リチウム電池×1	

※設置場所の環境や点検頻度などにより、電池寿命が短くなる場合があります。

## CO警報器

型式名 XC-401E

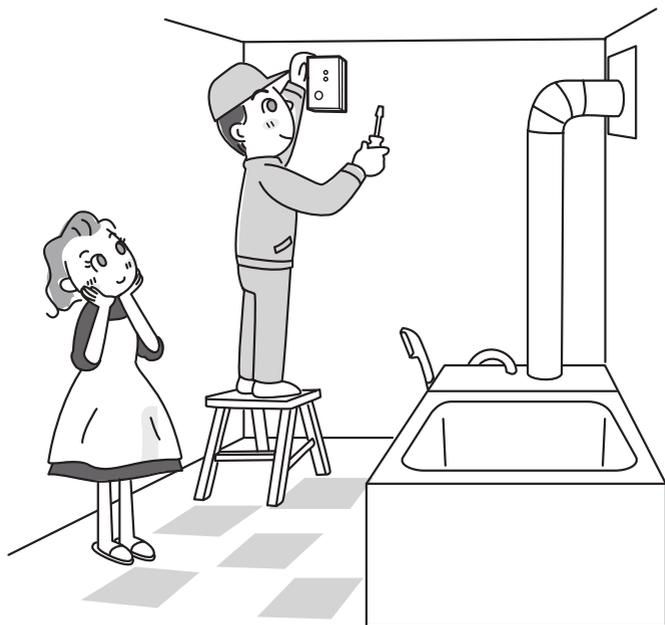
## 施工説明書【施工業者さま用】

警報器はお買上げ時の状態では作動しません。  
付属の電池を警報器に取り付けて、音声確認後、  
警報器を取り付けてください。

お客さまにこの警報器を安全に正しくご使用いただくために、この施工説明書をよくお読みいただき、指定された工事を行ってください。

## もくじ

- 1. 施工される方へのお願いとご注意 ..... 16
- 2. 取り付け前の確認 ..... 17
- 3. 取り付けかた ..... 21
- 4. 取り付け後の点検 ..... 23
- 5. お客さまへの説明について ..... 24



## 1. 施工される方へのお願いとご注意

- 警報器の取り付けは、この施工説明書に従って、指定された取り付けを行ってください。
- 取り付け終了後に、必ず動作確認を行ってください。万一、動作不良があったときは交換してください。外部機器と接続される場合は、外部機器の取扱説明書および設置工事説明書に基づいて動作確認を行ってください。
- 取り付け終了後に、「警報器の説明」「お客さまへの周知事項」について、必ずお客さまに説明してください。
- 取り付け前に必ずお読みいただき、お客さまや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、必ずお守りください。  
注意事項は、誤った取り扱いによる危害や損害の程度を、下記の表示で区分しています。

**⚠ 警告** 作業を誤った場合に、取付作業員および使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**⚠ 注意** 作業を誤った場合に、取付作業員および使用者が傷害を負う場合または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

## ⚠ 警告

- 分解や改造はしないでください。  
故障の原因となります。
- 取付期限を過ぎた警報器は、取り付けないでください。  
正常に作動しない恐れがあります。  
取付期限は、警報器のセンサが十分な性能を発揮できる取り付けまでの期限であり、個装箱に記載してあります。
- 警報器の取り付け、取り外し、動作確認などを行うときは、安定した踏み台を使い十分注意してください。  
転落・転倒・落下によるケガの恐れがあります。
- 警報器を落下させるなど、警報器に衝撃を与えないでください。  
故障の原因となります。
- ライターの炎やタバコの煙などを使って、動作確認を行わないでください。  
火災や故障の原因となります。

## ⚠ 注意

- 専用リチウム電池のコネクタは確実に差し込んでください。  
差し込みが不十分な場合、発熱する恐れがあります。
- 警報器の前に物を置いたり、取り付けたりしないでください。  
警報の遅れの原因となります。
- 付属の取付ねじ、または既存警報器CZ-134Tの取付金具を使用して確実に取り付けてください。  
両面テープなどで取り付けると、落下によるケガやものが破損する恐れがあります。
- 警報器本体の取り付けは確実に行ってください。  
落下によるケガやものが破損する恐れがあります。
- 警報器に耳を近づけて、警報音を聞かないでください。  
聴力障害などの原因になる恐れがあります。
- 正しい取付位置に取り付けてください。  
取り付けたいいけない場所に取り付けると、警報の遅れ、誤作動、故障の原因となります。

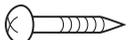
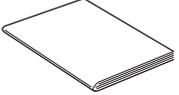
## 2. 取り付け前の確認

### 2-1. 警報器の確認

取り付ける警報器がCO用であり、本体に異常のないことを確認してください。  
個装箱に表示されている取付期限内であることを確認してください。

### 2-2. 梱包部品の確認

梱包部品の種類と個数を確認してください。

本体…1個 	アンカープラグ…1本 	取付ねじ…1本 
	取扱説明書（保証書付）（本書）…1冊 	専用リチウム電池…1個 

### 2-3. 警報器本体・保証書への必要事項の記入

この警報器の交換期限は、取り付け後3年です。

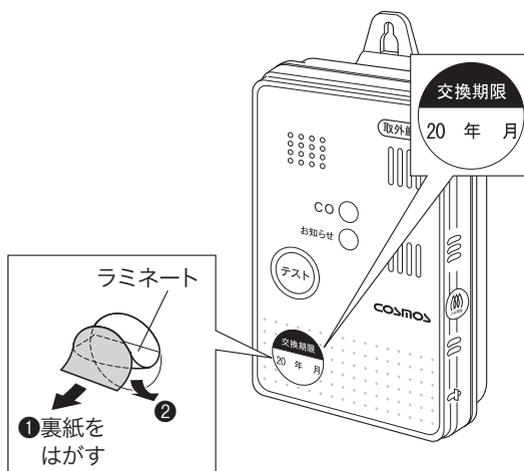
#### ● 警報器本体の交換期限を記入

① 交換期限シールに、交換期限の年月を記入する。

お取り付け日から3年後(西暦)の同月

※ 記入には、油性ペンをご使用ください。

② ラミネート紙の裏紙をはがし、記入部分を保護する。



#### ● 保証書への記入

裏表紙の保証書に、お取り付け年月日・お客さま情報・販売店(実施者)情報を記入してください。

### 2-4. 専用リチウム電池の取り付け

#### ⚠ 注意

● コネクタの接続にドライバーなどを使用しないでください。

コネクタが破損したり、電池がショートする原因になります。

● 専用リチウム電池の外装フィルムは、はがさないでください。外装フィルムは電池を保護する役目をしています。

● コネクタには極性があり、逆向きには接続できません。

● リード線の赤(+)と黒(-)の向きを間違えないように、確実に差し込んでください。

① (+) ドライバーでねじ(2本)をゆるめて、電池カバーを外す。

※ ねじを電池カバーから完全に取り外さなくても電池カバーは外れます。ねじを外してしまうと、無くす恐れがありますので注意してください。

② 専用リチウム電池(付属)のコネクタを警報器に接続する。

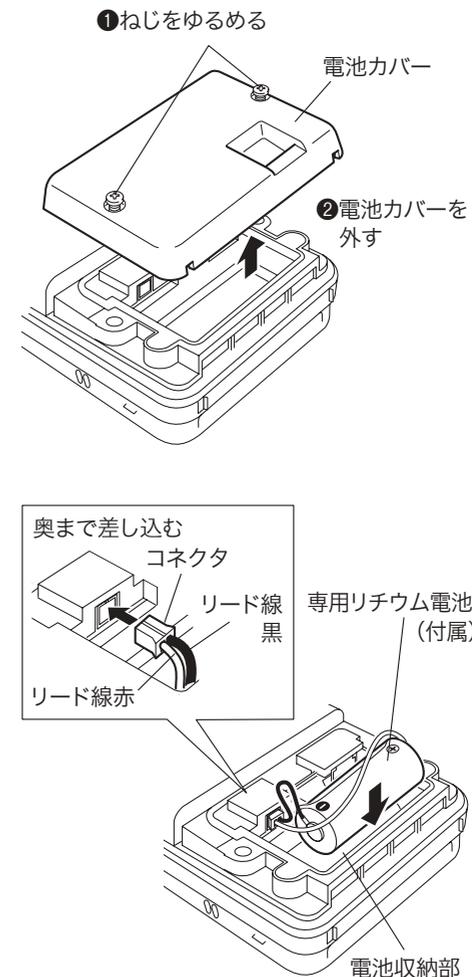
※ 専用リチウム電池(付属)のコネクタを接続すると、約30秒間黄ランプが点滅した後、「ピー 正常です」とお知らせします。

③ 電池を電池収納部にはめ込んで取り付ける。

※ 専用リチウム電池のコネクタを接続した直後の初期点検時に、異常を検知した場合は、点検終了後に異常内容を警報音声と緑ランプ表示でお知らせします。異常内容は、下表の通りです。異常のときは、警報器を交換してください。

警報器の状態	ランプ		出力される音声
	黄	緑	
電池切れ	-	10秒ごとに1回点灯	「ピッ 故障です 販売店に連絡してください」
機器の異常	-	10秒ごとに3回点灯	「ピッピッピッ 故障です 販売店に連絡してください」

④ 電池カバーを元通りに取り付ける。



#### おねがい

電池カバーの2本の止めねじは、防滴性を保つよう、均等な力で十分に締め付けてください。

## 2-5. 取付位置の確認

取付位置の選定については、お客さまとよく相談して決めてください。

### ⚠ 注意

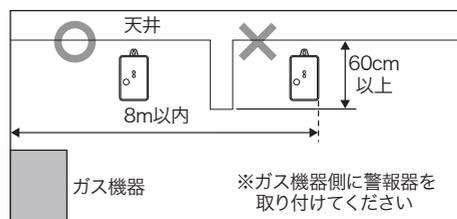
正しい取付位置に取り付けてください。

取り付けてはいけない場所に取り付けると、警報の遅れ、誤報、故障の原因となります。

#### 〈正しい取付位置について〉

- COを検知しようとするガス機器を設置している場所と、同一の室内に取り付けてください。
- COが滞留しやすい位置で、緑(お知らせ)ランプの確認しやすい位置、点検が容易にできる位置へ取り付けてください。
- COを検知しようとするガス機器(一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合はガス栓)から、水平距離が50cm以上8m以内、警報器の底面から天井面までの距離が30cm以内の位置に取り付けてください。

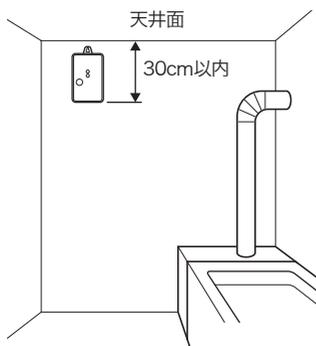
- 天井面が60cm以上の突出したたれ壁などによって区画される場合は、たれ壁よりガス機器側に取り付けてください。



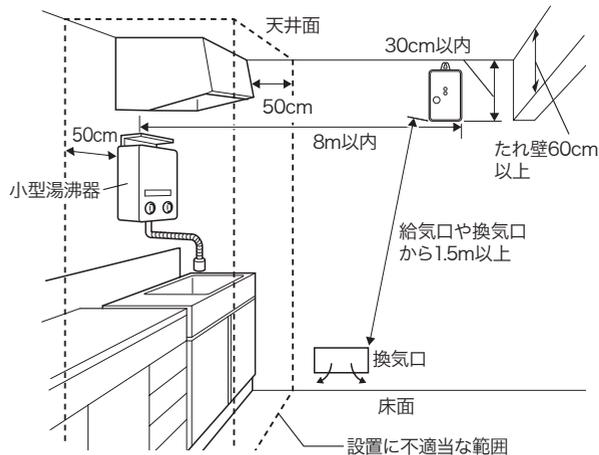
- 給気口やエアコンなどの吹き出し口から1.5m以上離してください。

#### 取付例

##### 〈浴室内に取り付ける場合〉



##### 〈浴室外で取り付ける場合〉

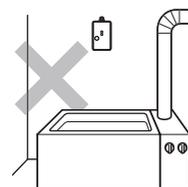


※警報器の取り付けや取付位置の移動は、お買い上げの販売店におまかせください。

#### 〈取り付けてはいけない場所について〉

以下の場所には、絶対に警報器を取り付けな  
いください。

- 浴槽の上。  
入浴中に警報器が落下した場合、ケガをすることがあります。



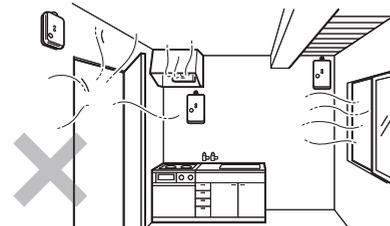
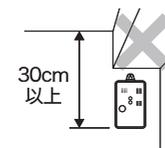
- 水や洗剤などが直接かかる場所。  
防滴構造ですが、水や洗剤が直接かかると、故障の原因になります。



- 排気筒(煙突)などの高温になる箇所への取り付け。  
警報器の故障、熱による変形の原因になります。

- レンジフード内やレンジフード本体への取り付け。  
アルコール等で警報することがあります。

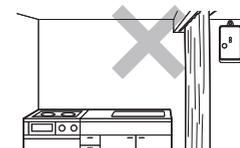
- 換気扇、給気口、ドア付近など風通しの良い場所。
- すき間風の入る場所。
- 30cm以上(警報器含)のたれ壁などの下。  
警報が遅れたり、検知できないことがあります。



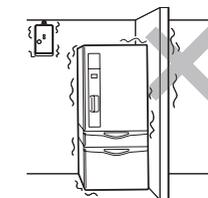
- 燃焼器具などの排気、湯気、油煙および調理用アルコールの蒸気が直接かかる場所。  
センサ寿命が短くなったり、誤報の原因になります。



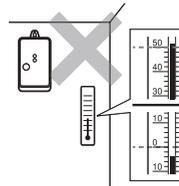
- カーテンウォールなどで仕切られた場所。  
警報が遅れます。



- 振動、衝撃の激しい場所。  
センサの故障の原因になります。



- 温度が0 ~ +50°Cの範囲を越える場所。  
警報器としての機能を果たしません。また、誤作動の原因になります。



- 屋外。  
屋内専用です。

- ホコリや虫の多い場所。

# 3. 取り付けかた

## 3-1. 用具の準備

取付位置に合わせて以下の用具を準備してください。

1. 壁面がコンクリート・タイル・石膏ボードの場合	2. 壁面が木の場合
・取付ねじ(付属品)	・取付ねじ(付属品)
・アンカープラグ(付属品)	・ドライバー (+)
・ドライバー (+)	・カッターなど※
・ドリル	
・木づち	
・カッターなど※	

※外部機器へ連動接続する場合に使用。

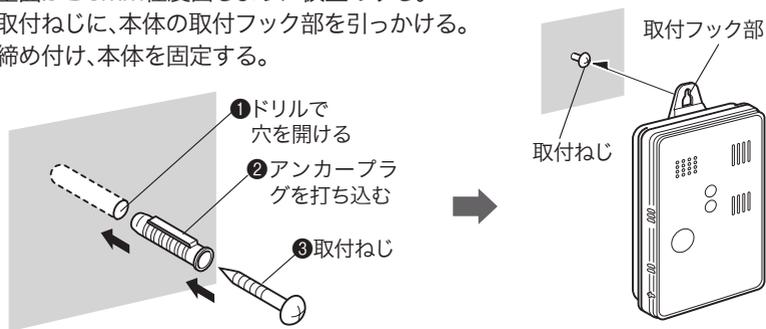
## 3-2. 警報器の取り付け

### ⚠ 注意

- 取付位置の材質・強度を確認し、土壁や強度の弱い合板には取り付けないでください。
- 取付強度を保持するため、取付ねじは根元まで差し込んでください。万一、ゆるんだ場合は、取付位置をずらして付け直してください。
- 取り付けには、両面テープを使用しないでください。
- 警報器の取付時に、警報器を落とさないように注意してください。

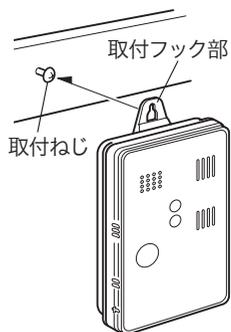
### ■コンクリート壁、またはタイル壁の場合

- ① φ5ドリルで深さ35mm程度の穴を開ける。
- ② アンカープラグを打ち込む。入りにくい場合は、木づちで打ち込む。
- ③ 取付ねじを壁面から6mm程度出るように仮止めする。
- ④ 仮止めした取付ねじに、本体の取付フック部を引っかける。
- ⑤ 取付ねじを締め付け、本体を固定する。



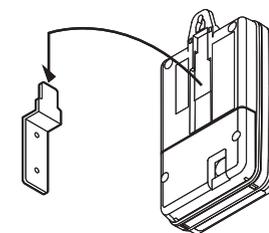
### ■木質壁の場合

- ① 取付ねじを壁面から6mm程度出るように仮止めする。
- ② 仮止めした取付ねじに、本体の取付フック部を引っかける。
- ③ 取付ねじを締め付け、本体を固定する。



### ■既存の取付金具に取り付ける場合

既存のCO警報器CZ-134Tの取付金具に取り付けができます。



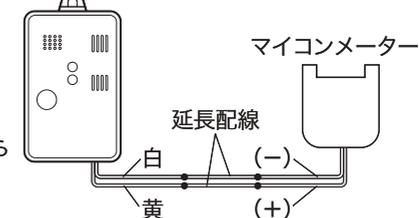
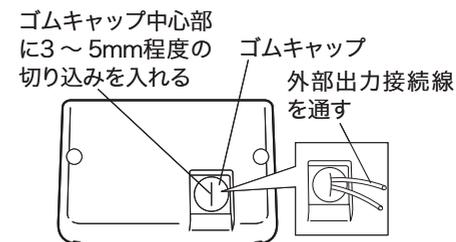
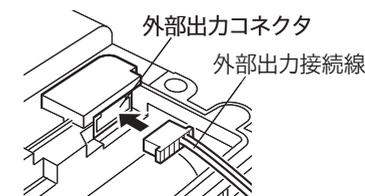
## 3-3. 外部機器への連動接続

### ■マイコンメーターと接続する場合

マイコンメーターと接続する場合は、マイコンメーターの取扱説明書、設置工事説明書に基づいて接続してください。

また、接続には外部出力接続線(別売品：型式名LL-14)をご使用ください。

- ① 電池カバーのねじ2本をゆるめ、電池カバーを取り外す。
- ② 外部出力接続線(別売品：型式名LL-14)を外部出力コネクタに接続する。
- ③ 電池カバーのゴムキャップ中心部に、カッターなどで、外部出力接続線を通す3~5mm程度の切り込みを1箇所入れる。
- ④ 外部出力接続線を、ゴムキャップの切り込み部分を通して外側に取り出す。
- ⑤ 外部出力接続線を市販の配線で延長し、マイコンメーターに接続する。



外部出力接続線  
※無極性のため、どちらでも接続できます。

### ゴムキャップを外した場合または外れた場合

図のように正しい向きで取り付けてください。



## 4. 取り付け後の点検（お客さま立ち会いのもとで実施）

**重要** 取り付け後の点検は、必ず行ってください。

### 4-1. 単独点検の方法

テストスイッチを約1秒間押して、正常に作動するか点検してください。

手順	テストスイッチの操作	音声内容	ランプ	
			黄	緑
1	1回押す	「ピッ」	—	—
2	「ピッ」が鳴った直後に離す	「正常です」	—	1回点灯

※ テストスイッチを3秒以上押さないでください。外部機器と接続している場合は連動点検動作となり、外部機器が作動します。

### 4-2. 連動点検の方法

外部機器と連動して使用する場合は、以下の手順でテストスイッチを押して、連動点検を行ってください。

手順	テストスイッチの操作	音声内容	ランプ		外部出力
			黄	緑	
1	約3秒間押す	「ピッ」	—	—	—
	—	「ピッピッ」	—	—	—
2	テストスイッチから手を離す	「ウーウー ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を 開けて換気してください」	点灯	—	ON
3	1分経過後 (またはテストスイッチを押す)	「ピー」(終了音)	—	—	—

## 5. お客さまへの説明について

お客さま立ち会いのもとでの点検が終わったら、必ずお客さまに以下の説明を行い、ご理解を得てください。

### 5-1. 警報器の説明

- ① 警報動作および点検結果の説明。
- ② 取扱説明書および保証書を必ず読んでいただくことをお願い。
- ③ 保証書および取扱説明書の保管のお願い。
- ④ 取扱説明書に基づく主要な機能の説明と確認。
  1. CO警報の内容（黄ランプ点灯、音声の確認）と、警報時にとるべき処置の説明。（P.8～P.10参照）
  2. 機器異常・電池切れが近づいたときの動作（緑ランプ点灯、音声の確認）と処置の説明。（P.6～P.7参照）
- ⑤ 定期点検方法の説明。（P.12参照）
- ⑥ 誤報が発生する原因と処置の説明。
- ⑦ 電池切れの場合、電池交換ができないことの説明。

### 5-2. お客さまへの周知事項

- ① 保証期間のお知らせ。
- ② 警報器の交換期限のお知らせ。（警報器本体の交換期限シールに表示）
- ③ 警報器の移設禁止。（移設依頼時の連絡先）
- ④ 警報器の分解禁止。
- ⑤ 機器異常・電池切れが近づいたとき・電池切れのときの連絡先。
- ⑥ 定期点検(1ヶ月に1度)の実施。（P.12参照）
- ⑦ 引越時の処置。

製造元



## 新コスモス電機株式会社

本社	〒532-0036	大阪市淀川区三津屋中2-5-4	TEL(06)6308-2310(代)
東日本支社	〒105-0013	東京都港区浜松町2-6-2(藤和浜松町ビル3F)	TEL(03)5403-2707(代)
中部支社	〒461-0004	名古屋市東区葵3-15-31(住友生命千種第2ビル5F)	TEL(052)933-1680(代)
関西支社	〒532-0036	大阪市淀川区三津屋中2-5-4	TEL(06)6308-2310(代)
九州・中国支社	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東3-1-1(NORITZビル5F)	TEL(092)431-1881(代)
札幌営業所	〒060-0005	札幌市中央区北五条西6-2-2(札幌センタービル20F)	TEL(011)231-1101(代)
仙台営業所	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡4-12-7(ティエヌビルディング4F)	TEL(022)295-6061(代)
新潟営業所	〒950-0855	新潟市東区江南6-2-1(ヨシックスビル)	TEL(025)287-3030(代)
静岡営業所	〒422-8062	静岡市駿河区稲川3-1-20(ハギワラビル2F)	TEL(054)288-7051(代)
北陸営業所	〒920-0065	金沢市二ツ屋町8-1(アーバンユースフルビル2F)	TEL(076)234-5611(代)
広島営業所	〒730-0851	広島市中区榎町9-4	TEL(082)294-3711(代)
九州営業所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東3-1-1(NORITZビル5F)	TEL(092)431-1881(代)

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

## 無償交換規定

- 取扱説明書、施工説明書、本体に表示の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償交換をさせていただきます。
  - 無償交換をご依頼になる場合は、お買い上げの販売店までお申し付けください。
  - お買い上げの販売店に無償交換をご依頼になれない場合には、製造元にご相談ください。
- 本書に定める保証の範囲は機器本体を対象とします（但し専用電池は対象外です）。機器本体以外に生じた損害は、本保証書に定める保証の対象ではありません。
- 保証期間内でも次のような場合は原則として有償交換となります。
  - ご使用上の誤り、不適當な修理、および分解、改造されたことによる故障、および損傷。
  - お取り付け後の取付場所の移設、輸送、落下衝撃、落下水没などによる故障、および損傷。
  - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害(硫化ガス等)、異常温度、異常雰囲気、異常電圧などによる故障および損傷。
  - 一般家庭以外(例えば業務用設備、車両、船舶など)に使用された場合の故障、および損傷。
  - 取付場所が不適切で、住宅環境による警報発生により電池が消耗した場合。
  - 水や煮こぼれなどの液体による故障、および損傷。
  - 音、振動、塗装の退色、メッキの軽微な傷、錆など設計仕様の範囲内の外観上の現象。
  - 本警報器に故障が認められない場合。
  - 本書のご提示がない場合。
  - 本書にお取り付け日、販売店名の記入がない場合、あるいは販売店の訂正印なしで、字句を書きかえられた場合。
- 本書は日本国内のみ有効です。
- 本書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。
  - ※ お客さまにご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無償交換対応および、その後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
  - ※ 本保証書は、保証期間内に本書に示す条件において無償交換をお約束するものです。ただし、個装箱に記載されている取付期限を過ぎて取り付けられたものは、保証の対象ではありません。
  - ※ 本保証書の内容によって、保証書を発行している者(保証者)、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。
  - ※ This warranty is valid only in Japan.